

新ケミカル商事グループ サステナビリティレポート2025 (2024/4~2025/3)



Now Challenging Transformations

目次

I. サステナビリティレポート発行に当たって

1. 私たちの理念と目指す姿
2. トップメッセージ

【参考】中長期計画 NCT／ムーンショット計画の考え方

II. 環境に関する取り組み

1. 環境商材比率の向上
2. 環境マネジメントの推進
3. 環境展への出展、環境人財育成
4. 私たちのSDGs

III. 人財、働き方改革

1. 人財育成
2. 社員の健康と働きやすさの両立
3. オフィス改革

IV. ダイバーシティ推進

V. 社会に関する取り組み

1. 社会貢献活動
2. 地域とともに歩む（文化、スポーツ支援）

VI. ガバナンス、コンプライアンス

VII. 外部からの評価

VIII. 各種データ

編集方針

対象期間は、2024年度（2024年4月～2025年3月）とし、一部対象期間外の活動も含まれます。
新ケミカル商事(株)単体の活動を中心に、一部グループ会社の情報を含めます。

発行元

新ケミカル商事株式会社 管理本部



I. サステナビリティレポートの発行にあたって

1. 私たちの理念と目指す姿

私たちは、「社会のために お客様のために 私たちのために」という想いを胸に、価値を創造することを大切にしています。変革を通じて社会課題の最適解を追求し、人と地球の未来をつなぐこと——それが私たちの目指す姿です。環境や社会のさまざまな側面に目を向けながら、社会とともに成長し、誰もが夢を追いかけ、充実した生活を送れる社会の実現を目指しています。

当社は、鉄の製造工程で生まれる副産物の流通から事業をスタートし、化学品、製鉄関連、樹脂、建材、アグリの5分野へと事業を広げ、売上高1,000億円規模の専門商社へと成長してきました。今後も既存の枠にとらわれることなく、新たな価値を生み出し、持続可能な社会の実現に向けて挑戦を続けます。

サステナビリティの考え方

私たち商社は、モノや人、そして想いをつなぐことを使命としています。当社は、事業を通じてあらゆるステークホルダーと連携し、ともに成長する企業であり続けます。また、気候変動への対応、資源循環への貢献、人権尊重、多様性と包摂の推進など、グローバルな課題にも主体的に向き合い、未来世代へより良い地球環境と豊かな社会を引き継ぐことを企業の責務と考えています。

そのためにも、事業を進めるうえでサステナビリティの視点を大切に、長期的な視野を持ちながら取り組みを進めています。変化する社会やお客様のニーズに柔軟に対応し、より良い方法を模索し続けるとともに、地域やお取引先など多様なステークホルダーとの協働を通じて、共に価値を創出していくことを目指します。



I. サステナビリティレポートの発行にあたって

2. トップメッセージ



社会・環境の課題の解決を通して
社会と共に成長し、誰もが夢を追求できる
社会の実現を目指して

代表取締役社長執行役員
上田幸二郎

当社の理念、パーパス、ミッション等を踏まえ、中長期計画のビジョン（あるべき姿＝ムーンショット）を下記のように、決めました。

変革により、ステークホルダーにとって 「魅力的な会社（企業集団）」

「魅力的な会社」に求められる（めざすべき）具体的な要件は以下。

- (1) 「社会的な課題の解決（SDGs等）に貢献し、**社会と共に成長する会社**」
- (2) 「社会変化の中、**業界の再編の軸となれる強い会社**」
- (3) 「誰もが**夢を追求できる、人生を楽しめる会社**」

これらを実現するため、SX、GX、CX、DX等の変革に積極的に挑戦するムーンショット計画を作成し、推進しております。

I. サステナビリティレポートの発行にあたって

2. トップメッセージ

2025年度を振り返って

2025年度の社会経済環境を振り返ってみますと、3つのメガトレンド（少子化、グリーン化、分断化）に中国の過剰生産が加わり、需要、供給の両面において構造変化が急激に進んだ年となりました。特に、その動きは汎用の化学品、樹脂等の分野で顕著であり、取引先の数量、収益の低迷に留まらず、多くの業界、企業において、生産ラインの集約、国内からの撤退等が続きました。

これらの動きは、当社にも影響しており、残念ながら2025年度は売上高が、前年度を下回る見通しです。一方で、全社で、SDGs等の環境への取組を含む中期施策・プロジェクトの推進、体質の改善等は着実に進んでおります。

中長期計画への取組状況

1. 社会的な課題の解決（SDGs等）に貢献し、社会と共に成長する会社

(1) SDGsへの取組

当社では社会環境問題を特別なものとして切り離すのではなく、事業活動の中に組みこんできました。建材では「スラグ付加価値の向上」、化学品では「アレルギー撲滅を目指した自然由来の商品の普及」、樹脂は「プラスチックリサイクル」、製鉄関連「農業～鉄鋼のサーキュラーエコノミー」、アグリは「G・GAP認証加工野菜供給」、また管理

本部は「商社らしい働き方改革」等、それぞれの分野の事業の中で、特徴のある社会環境課題の解決に繋がる取組を推進しております。

また、全社で共通する「未利用資源の有効活用」への取組を、全社横断的な取組として、「CE（サーキュラーエコノミー）推進プロジェクト」として開始しました。これらの活動により、現在の環境商材比率30%を中期計画目標では50%まで向上させるように取り組んでおります。

(2) CSRへの取組

CSR活動は、北九州地区を中心に、児童養護施設、音楽等への文化活動、スポーツへの支援を継続しました。また、全社活動として、「古着deワクチン」等グローバル・社会課題型寄付の活動を広げております。2025年度には、大学等の研究機関への研究への支援等を開始しました。

2. 社会変化の中、業界の再編の軸となれる強い会社

中期施策・プロジェクト進捗率は、2030年中長期計画目標に対し、約30%の前倒しで進捗しております。また、CMSの導入、個々の取引条件の改善等により、中期計画で目指した体質改善は着実に進んでおります。

3. 誰もが夢を追求できる、人生を楽しめる会社

働き方改革としては、各種の法令に着実に対応するとともに、3年連

I. サステナビリティレポートの発行にあたって

2. トップメッセージ

続ベースアップを実施。特に、2025年度は、DXを全社重点課題として推進。また、エンゲージメント調査等により、社員の問題意識の把握とその解決に向けた対策に取り組んでおります。

オフィス環境整備については、各地のオフィス整備を進めると共に、東京本社のリニューアルに向け、2026.1に着工、2026.6完工・引越しの予定です。これにより、現在4か所に分散しているオフィスを集約し、事業間連携とシナジー効果発揮が期待されます。

最後に、採用は3年連続で新卒採用を実現しました。育成についても、引き続き各種研修の充実を図っております。

2026年度に向けて

上記で述べたように、現下は、大きく変化する環境の中、想定以上のスピードで構造変化が進んでおります。この変化の中で、「淘汰」されるか、克服して中期計画の目標である「業界再編の軸となれる強い会社」に「進化」できるかの分岐点に置かれています。

当社が変革の加速により環境変化を克服して、ムーンショットの実現を目指し「進化」するため、以下のことに取り組んでまいります。

1. 中期計画施策（含むSDGs）の前倒し実施
2. 「新規事業」、「海外戦略」、「投資戦略」等の強化
3. 経営基盤の強化（DX、財務体質改善、リスクマネジメント強化）
4. 「ムーンショット計画」のローリングの実施

初年度レポートとしての位置づけと今後に向けて

社会・経済環境や業界構造が大きく変化する中で、企業には事業活動を通じた価値創出に加え、環境や社会への配慮を含めた責任ある姿勢が、これまで以上に求められていると認識しています。

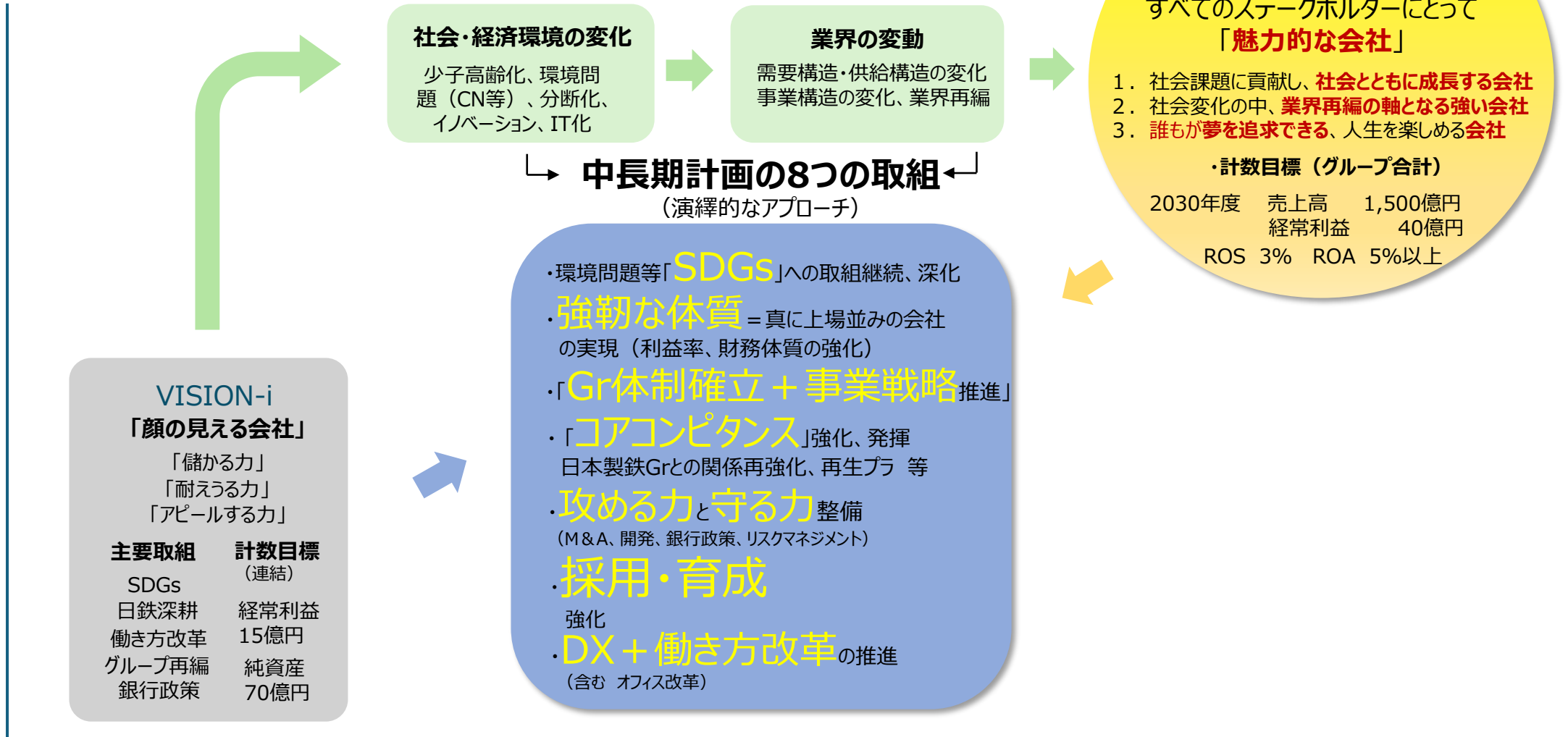
当社は、前述のとおり、「環境問題等、社会的な課題の解決を通して社会と共に成長し、誰もが夢を追求できる、人生を楽しめる社会環境の実現に寄与する」ことをミッションととらえ、事業活動を通じて社会との信頼関係を築き、長期的に成長していくことを経営の基本としてきました。社会課題への対応は、単なる付加的な活動ではなく、当社の事業基盤を強化し、将来にわたって選ばれ続ける企業であるために欠かせない要素であると考えています。

本レポートは、当社がサステナビリティをどのように捉え、これまでどのような取り組みを積み重ねてきたのかを整理し、社内外の皆さまにお伝えすることを目的として、初めて取りまとめたものです。初年度のレポートとして、完成形を示すものではなく、当社の現在地を示すとともに、今後の中期的な取り組みを着実に前進させていくための出発点と位置づけています。

次ページ以降では、当社を取り巻く環境認識を踏まえた中期的な考え方や、2030年に向けた目標について具体的に示しています。当社は今後も、日々の事業活動を通じて社会との関係性を深め、信頼される企業であり続けることを目指してまいります。このレポートが、皆様と当社グループをつなぐ架け橋となれば幸いです。

I. サステナビリティレポートの発行にあたって

【参考】中長期計画 NCT/ムーンショット計画の考え方



2023年度

中期目標 2030年度

長期ビジョン 2050年度

Ⅱ. 環境に関する取り組み

当社は、事業活動を通じて地球環境の保全と持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。

環境商材の取扱い拡大や、ISO14001に基づく環境マネジメントの推進に加え、環境展への出展を通じて社会との共創を進めています。

また、社員の環境意識向上を目的に「eco検定」の受験を推奨し、事業活動・組織運営・人材育成を通じて、環境への取り組みを継続しています。

また、当社が掲げる中長期経営計画「NCTムーンショット」とも連動し、SDGsの達成に向けた全社的なアクションへと発展しています。各事業分野や社員一人ひとりが自らのムーンショットを描き、より長期的な視野で変革（トランスフォーメーション）とイノベーションの創出につなげることを目指しています

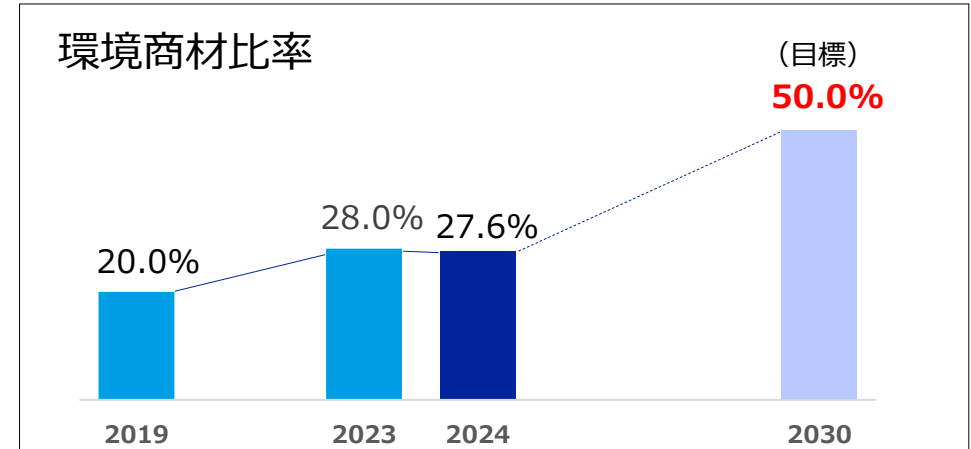
1. 環境商材比率の向上

2030年度には環境商材比率を50%まで拡充を目指します。

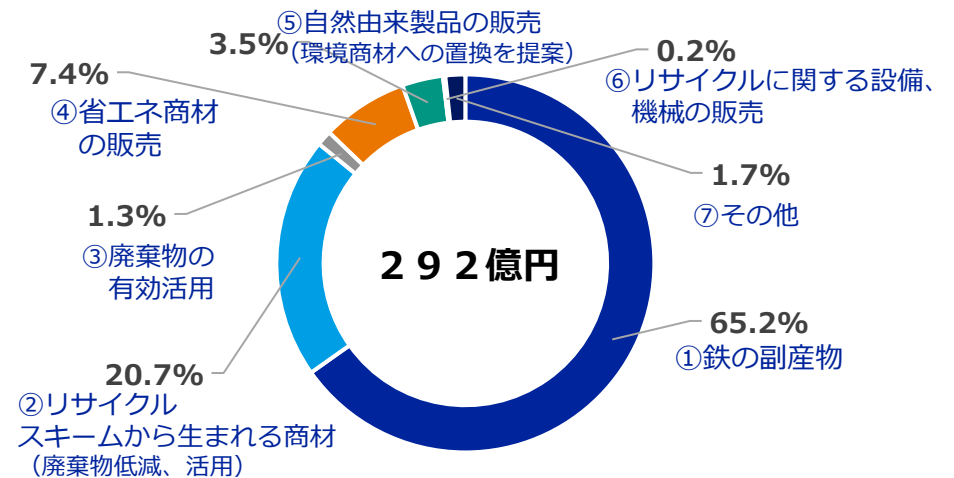
環境課題への対応は、企業の持続的成長と社会的責任を両立させる鍵であると考えています。

当社では、環境商材の拡充やリサイクル関連事業の推進を通じて、資源循環型社会の形成に貢献しています。

今後も環境と経済の両立を目指し、2030年までに環境商材比率50%の達成を目標に掲げ、グループ一体となって取り組みます。



2024年度環境商材グループ別割合



Ⅱ．環境に関する取り組み

2. 環境マネジメント（ISO14001）の推進

事業活動を通じて地球環境の保全と持続可能な社会の実現に貢献することを目指し、環境マネジメントシステム（ISO14001）を運用しています。

平成16年（2004年）8月、旧新日化興産(株)商事部門と旧横尾化学産業(株)の統合により発足した当社は、両社が培ってきた環境配慮の理念を継承し、統合後も東京本社・大阪オフィス・北九州本社を対象にISO14001（登録番号E639）の認証を取得・維持しています。

環境方針

環境宣言

当社は、愛する地球が汚染されている実態を直視し、これを憂い、我々のために、また子孫のために、今、地球環境を守るためにできることを実行します。

スローガン

「守ろう地球を！ 伝えよう子供たちに！ 実行しよう 今できることを！」

行動方針

1. 当社の事業活動にあたっては、常に環境保全に配慮した活動を推進し、環境汚染の防止に努めます。

2. 省エネルギー、省資源及び廃棄物の削減活動により、資源、エネルギーの有効利用を推進します。
3. 環境保全・環境改善に資する各種商品の販売及び購買を拡充します。
当社の事業活動に係わる環境関連法規制、自主規制等を順守します。
4. この環境方針に基づき、環境目的・目標を設定し、実施状況の定期的見直しを行い、環境マネジメントシステムの一層の充実と継続的改善に努めます。
5. この環境方針を全社員に周知徹底し、環境保全の意識・活動の向上を図るよう教育・啓発活動を推進します。
また、この環境方針は社外にも公表します。

監査実施状況（2024年度）

当社では毎年、外部審査機関による監査を受け、環境マネジメントシステムの有効性を検証しています。

2024年度は、重大および軽微な不適合はなく、システムが有効に運用されていることが確認されました。

また、運用効率化に関する観察事項が8件、良好な取組事例が11件報告され、これらを全拠点で共有することで、継続的な改善につなげています。

Ⅱ．環境に関する取り組み

3．環境展への出展、環境人財育成

環境課題の解決に向けた技術とアイデアを紹介し、グループとしての取り組みを発信しました。

持続可能な社会の実現に向けた取り組みを広く紹介するため、2025年5月東京ビッグサイトで開催された「2025 NEW環境展」に出展しています。

会場では、集塵機用フィルターを展示し、環境負荷の低減に役立つ製品を紹介しました。

また、グループ会社のNCTマテリアルからは、再生樹脂、樹脂判別ハンディセンサー、3Dプリンター、発泡スチロール減容器（シグマ機器）、検査機器（アンリツ）、環境機器（CHANG WOEN）など、環境対応型の製品や技術を実機展示し、素材の再利用やリサイクルの取り組みをわかりやすくご紹介しました。



集塵機用フィルター展示ブース



新ケミカル商事とNCTマテリアルのブース

展示ブースでは、社員が来場者に向けて丁寧に説明を行い、新ケミカル商事グループとして進めるSDGsの取り組みをお伝えしました。多くの方に当社グループの環境への姿勢を知っていただく良い機会となりました。

環境人財育成

社員一人ひとりの環境意識向上を目的に、「eco検定（環境社会検定試験）」の受験を推奨しています。環境問題や資源循環などの基礎知識を学ぶことで、日常業務の中で持続可能な社会づくりに貢献できる人材の育成を図っています。

	2023年度	2024年度
受験者数	4	27
合格者数	3	19
合格率	75.0%	70.4%

※新ケミカル商事、NC建材、NCTフロンティアが実施

Ⅱ．環境に関する取り組み

4．私たちのSDGs

Find out the solutions with us. — 共に考え、共に取り組み、喜びを分かち合う —

当社は、「Find out the solutions with us. — 共に考え、共に取り組み、喜びを分かち合う —」という理念のもと、事業を通じて社会課題の解決に取り組んでいます。

環境問題、地方創生、働き方改革といった、持続可能な社会が直面する課題を軸に、商社としての機能と強みを活かしながら、独自性・主体性・継続性・パートナーシップの4つの要素を意識した取り組みを推進してまいりました。

これらの活動は、当社が掲げる中長期経営計画「NCTムーンショット」とも連動し、SDGsの達成に向けた全社的なアクションへと発展しています。各事業分野や社員一人ひとりが自らのムーンショットを描き、より長期的な視野で変革（トランスフォーメーション）とイノベーションの創出につなげることを目指しています。



Ⅱ．環境に関する取り組み

4．私たちのSDGs

各部門（またはグループ会社）を代表するSDGsの取り組み

セグメント 間接部門	部門 または グループ会社	代表する取り組み	カテゴリー				
			環境			地方 創生	働き 方改 革
			未 利用 資源	廃 ブ ラ	そ の 他		
化学品	化学品	子どもたちの化学物質起因によるアレルギー撲滅を目指して			●		
	先端材料	「軽量化」「寿命」を目的とした環境負荷の低減			●		
	大阪	笑顔の橋渡し --- 製造者の不要物を新天地にコーディネート/法令を遵守し、環境にやさしい製品の販売を通じ、家族みんなに笑顔を！	●				
	九州	お客様のサステナブル活動の一端を担い確実な処理を実施しクリーンな環境を目指す	●				
製鉄関連	製鉄・機材/アグリ	鉄鋼から農業へ 農業から鉄鋼へ ～サーキュラーエコノミーの実現～	●				
	炭素材	産業廃棄物の削減の取組み/廃棄物の有効利用と環境負荷低減に貢献	●				
樹脂	NCTマテリアル	循環型社会を築きプラスチック汚染のない世界実現		●			
	NCTマテリアル	JICA「ケニア国使用済ペットボトル再資源化のための普及・実証・ビジネス化事業」		●			
建材	NC建材	環境負荷軽減スラグ付加価値の向上	●				
	NC建材	東京離島における利便性の向上				●	
アグリ	アグリ	未利用資源の有効活用 「ゼロエミッション」に向けて	●				
	NCTアグリ	G・GAP取得による農業におけるSDGsの推進			●		
	北海道	水産業麻袋/再生樹脂/未利用資源の肥料化 など	●	●	●		
開発	開発	未利用資源の有効活用 「ゼロエミッション」に向けて	●	●			
管理	管理	働き方のイノベーション。生産性向上（成果）を実現する働き方改革に深化。					●
	北九州本社	能楽で地域活性化				●	

【参考】スラグ付加価値の向上（建材セグメント）



スラグ付加価値の向上

～環境負荷低減・大量のCO₂削減を推進～

ビルなど大規模構造物の主要材料、鉄とセメント。
 そのセメント製造のために排出されるCO₂は年間400万トンにも上ります。
 製造時に高温処理が必要で大量のCO₂が排出される建材の一部を
 製鉄副産物の高炉スラグに置き換えていこう——それが私たちの取り組みです。
 脱炭素化を国家レベルで一気に推進するために、**0200**の4つの普及拡大を行っています。



詳しくはコチラから

1 高炉セメント 高炉セメント=環境に優しい商材!



2 鉄鋼スラグ路盤材 (鉄鋼副産物)

SDGs by NCT

NC建材(株)・株式会社 灰孝本店・株式会社 NCT 四倉は、日本製鉄(株)の鉄鋼スラグ路盤材の販売代理店です。

商品①鉄鋼スラグ路盤材
 鉄鋼スラグを破砕・整粒し、舗装用素材として製造したもの
 【特徴】 潜在水硬性を有し、締固め性が良く、耐久性・施工性に優れる

商品②簡易舗装材「カタマ」
 鉄鋼スラグ特有の潜在水硬性を活用した舗装材
 【特徴】 簡易で安価な舗装材として、防草対策や林道舗装に最適

鉄鋼スラグ路盤材の販売を通じて、
天然資源の保全とCO₂削減に貢献しています

3 スラグ微粉末 (CO₂低減製品向け原料)

私たちが解決します!

①ゼネコン業界
 ②生コン業界
 ③二次製品業界

高炉スラグ微粉末を
 開発用に少量だけ
 欲しいのに売っていない

2021年11月
高炉微粉末を製袋しサンプル袋の提供を開始
 2024年4月
160社5,000袋以上
 を出荷!

サンプル袋提供から本採用に向け対応することで高炉スラグ微粉末トップディーラーを目指します!

4 セメント以外の環境負荷低減製品

土壌改良材商品「カタツムリ」製造社：バイオワース株式会社(佐賀県)

土壌改良材商品。多くの企業から排出された副産物を原料とし、現場で不良土と混合攪拌することで廃棄物とすることなく良質な改良土として再利用します。

土壌改良材商品 **カタツムリ** + 残土や泥土等の現場不良土 → **良質な改良土**

今後も建設材料の脱炭素化に貢献するため、スラグの付加価値の向上と、新しい用途開発を推進します。

【参考】鉄鋼から農業へ 農業から鉄鋼に (製鉄関連セグメント)



鉄鋼から農業へ 農業から鉄鋼に

……サーキュラーエコノミーの実現……



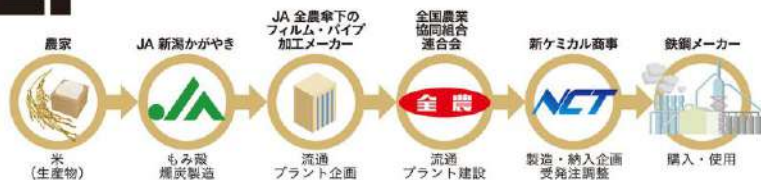
詳しくはコチラから

1. 米農家が抱える問題点



もっと有効活用できないか? → 鉄鋼の現場で活用しよう!

2. NCTの解決策



3. 業界をまたがるサーキュラーエコノミーの実現



これからも鉄鋼と農業の間の循環型社会構築に貢献していきます。

【参考】循環型社会を築き、プラスチック汚染のない世界の実現（樹脂セグメント）

発! NCTグループ 樹脂セグメント

循環型社会を築き、プラスチック汚染のない世界の実現

利便性の高さから、またたく間に世界中へ普及したプラスチック。しかし、人類はいま、急拡大のペースで増えるそのゴミ・汚染問題と向き合わなくてはなりません。

「なくてはならない、しかし同時に棄てられない」——その矛盾に私たちは、高度なリサイクルと実践に裏付けられたソリューションで応えます。



2. NCTグループの力を集めたリサイクルフロー

SDGs by NCT

マテリアルリサイクルの中でも、回収市場が一定規模存在していて、プラスチックそのものを改質して付加価値を高めやすい「スチレン系樹脂」のリサイクルを行っています。



1. 日常生活に欠かせないプラスチック製品

化学的安定性が高く、安価で有用性の高いプラスチック。しかし、近年、不適切な処理による海洋・土壌の汚染と生体への蓄積問題がクローズアップされています。

プラスチックのメリット・デメリット

メリット

- ① 軽い・腐食しない・壊れにくい
- ② 加工しやすい
- ③ 安価で大量生産可能

デメリット

- ① 傷つきやすい・溶剤に弱い・静電気が発生する
- ② 化石燃料資源の枯渇につながる
- ③ 適切な処理をしないと、環境汚染の原因になる

樹脂セグメントでは、プラスチックそのものをリサイクルする「マテリアルリサイクル」に注力し、プラスチックのゴミ・汚染問題の改善に取り組んでいます。

3. NCTグループ リサイクル樹脂の優位性

クオリティ (高品質)

- 多数のノウハウ蓄積により **新品同等の品質**を達成
- 独自難燃化技術で代表的な **難燃規格 (UL94)** を取得

トレサビリティ (追跡可能)

- 中間業者を bypass せずグループ企業からリサイクル材を調達
- **リサイクル材の由来を確実に追跡可能**

サステナビリティ (安定供給)

- **安定したリサイクル原料の供給と価格**
- 高リサイクルグレードの供給可能

今後もプラスチックのリサイクル事業を継続・展開することによって循環型社会の実現に貢献していきます。

14 © 2025 New Chemical Trading Co., Ltd. All rights reserved.

【参考】子供たちの化学物質起因によるアレルギー撲滅を目指して（化学品セグメント）



子供たちの化学物質起因によるアレルギー撲滅を目指して




身の回りにあふれる化学製品。その化学物質に起因するアレルギーが近年問題になっています。

私たちは、有害とされている化学物質から、環境に優しい物質へ切り替え、廃溶剤を再資源化することで子どもたちのアレルギーをなくし、安心して暮らせる社会を目指します。

1. 化学品のスペシャリストとして

小児のアトピーやぜん息などのアレルギー疾患は増加傾向にあり、その一因として化学物質の関与が指摘されています。高気密・高断熱化が進む現代の住環境では、体の小さな子どもたちへの影響も決して小さくありません。子どもたちが安心して健やかに暮らせる社会を実現するため、私たちはこれまで化学分野で培ってきた知見を活かし、環境にやさしい物質への切り替えに取り組んでいます。そして、サーキュラーエコノミーの実現により、未来につながる環境づくりをこれからも進めています。



2. 取り組み内容

① 環境対応型商品の普及

(1) 従来品と同品質で安全性の高い原料の取扱い

PFASフリー原料

水添溶剤

Point

フッ素化合物は自然環境下で分解されにくく、人体や生態系に蓄積されるリスクが考えられます。撥水材等に従来のフッ素（PFAS）加工を施さず、代替物質を用いたフッ素（PFAS）フリー加工で安全性や環境へ配慮した製品を展開しております。また、水添溶剤は芳香族を水素化によって低毒性化し、安全性を高めた化学的安定性、熱安定性に優れた溶剤です。



【用途】
撥水材（自動車用洗剤・コーティング剤）、洗剤、接着剤、塗料、ファインケミカルなど

(2) サーキュラーエコノミー



② 天然由来原料への切り替え・普及拡大



競技人口の低年齢化が進む、卓球のラバーケットに使用される接着剤



化粧水・美容液などに使用される精油の拡販

3. 化学とともに、よりよい未来へ。

化学の可能性を追求し、パートナーと協力しながら、子どもたちの健やかな未来につながる社会の実現を目指します。

Ⅱ．環境に関する取り組み

4. 私たちのSDGs

環境への取り組みは、鉄の副産物を流通させることからスタートした当社にとって、アイデンティティであり、強みを最も発揮できる分野（コアコンピタンス）です。これまで当社は、SDGsを全社的な重点課題として掲げ、各部門がそれぞれの事業特性に応じた活動を進めてきました。その中で共通のテーマとして「未利用資源の有効活用」が浮かび上がっており、社会や環境への貢献という当社の独自性を象徴する重要な指針となっています。

CE推進プロジェクトの発足

こうした取り組みをさらに深化させるため、当社は**CE（サーキュラーエコノミー）推進プロジェクト**を立ち上げ、事業間や地域間での連携、知見やノウハウの共有を積極的に進めています。これにより、各部門の活動をより広く、より効果的に展開するとともに、循環型社会の実現に向けた全社的な取り組みを推進しています。

私たちは、これらの取り組みを通じて、地域や産業の枠を越えた新たな価値の創出を目指しています。今後も、商社としての機能を最大限に発揮しながら、パートナーとの共創を通じて社会課題の解決に挑み、持続可能な未来への歩みをさらに加速させてまいります。



Ⅲ. 人財、働き方改革

1. 人財育成

社員は企業が発展していくために必要不可欠な存在であり、社員こそが企業を成長させていく原動力です。

そのような理由から、当社では社員を単なる「人的資源」と捉えるのではなく、当社の価値を創造する「財産」であると捉え、企業の発展・成長を生み出す社員の育成は、企業戦略の重要な位置づけとしています。

各階層別に求められるスキルは、各スキルの専門性を有する外部講師を招いた研修や、社外セミナーを積極的に活用し習得する体制を取っています。これらの研修では、実務に基づくケーススタディや参加者同士のディスカッションを取り入れ、日常業務では得にくい視点や知見を養う場となるよう工夫しています。

こうした取り組みを通じて、社員一人ひとりが自身の役割やキャリア段階に応じて成長できる環境づくりに努めています。

人財育成体系図



初級管理職研修



インフォーマル
リーダーシップ研修
(意見交換のセッション)

	2023年度	2024年度
階層別研修 (受講者数)	129名	84名
階層別研修 (受講時間)	964.5hrs	847hrs
eラーニング受講率	-	78.6%

※階層別研修には新ケミカル商事、NC建材、NCTマテリアル、NCTフロンティアが含まれる
※eラーニング受講率には新ケミカル商事、NC建材が含まれる

Ⅲ. 人財、働き方改革

2. 社員の健康と働きやすさの両立

性別や年齢、職種、ライフステージにかかわらず、すべての社員が能力を発揮し、安心して働き続けられる職場づくりを進めています。

また、心身の健康を企業運営の重要な基盤と位置づけ、健康診断・ストレスチェックの実施徹底や柔軟な働き方の拡大を通じて、健康経営を推進しています。

多様な価値観や働き方を尊重しながら、社員の成長を支えることで、組織の活力向上と持続的な企業成長につなげています。

多様なニーズに応えるカフェテリアプラン

多様化する社員の価値観やライフスタイルに対応するため、当社では福利厚生制度の一環としてカフェテリアプランを導入しています。

この制度では、社員が自ら必要とするサービスやサポートを選択でき、自己啓発、健康増進、ライフスタイル支援など、幅広い項目から自由に利用することが可能です。

個々のライフステージや働き方に応じた柔軟な支援を通じ、社員の満足度向上と健康経営の促進につなげています。

カフェテリアプラン利用率	2023年度	2024年度
	74.8%	68.1%

「歩こう会」の実施

心身の健康増進と社内コミュニケーションの活性化を目的に、健康経営の一環としてグループ全社員参加の「歩こう会」を毎年実施しています。

社員が気軽に参加できる本取り組みは、日常の運動不足の解消に加え、部門や世代を超えた交流の場として定着しています。

また、グループ会社の職場見学もあわせて行い、歩きながらリフレッシュしつつ、仲間とのつながりを深める機会としています。

2025年の実施では、過去最高となる166名が参加し、多くの社員が交流と健康維持の両立を実感しました。これらの活動を通じて、働きやすく活力ある職場環境づくりをさらに推進しています。



2025歩こう会 in 広島



Ⅲ. 人財、働き方改革

2. 社員の健康と働きやすさの両立

エンゲージメント調査の実施

当社では、社員一人ひとりが働きがいを持ち、能力を最大限に発揮できる職場づくりを目指し、定期的にエンゲージメント調査を実施しています。調査結果をもとに、職場環境やマネジメントに関する課題を分析し、改善施策へと反映。社員の声を経営に活かすことで、組織全体の活力向上と持続的な成長を促しています。

エンゲージメント 調査結果 (総合)	ベンチ マーク	2023年度		2024年度	
		前期	後期	前期	後期
	68	63	64	68	68

2023年度のエンゲージメントスコアは「63・64」とベンチマーク値（68）を下回っていましたが、2024年度には「68・68」と改善し、同水準に到達しました。この結果は、各部門での対話促進や、健康経営・コミュニケーション活性化施策の効果が現れたものと考えています。

今後も引き続き、社員の声を組織運営に反映し、働きがいとエンゲージメントのさらなる向上を図ってまいります。

健康と働きやすさを支える取り組み

社員の心身の健康と働きやすさの両立を目指し、定期健康診断の受診促進、ストレスチェックの実施、在宅勤務制度の活用に加え、育児・介護休業法に基づく各種休業制度やフレックスタイム・短時間勤務制度など、多角的な施策を実施しています。

健康診断やストレスチェックにより早期のリスク把握やフォロー体制を整備し、在宅勤務や柔軟な勤務制度の活用を通じて、ワークライフバランスの向上や業務効率の改善を支援しています。

これらの取り組みにより、社員が安心して働き続けられる職場環境づくりを推進しています。

	2023年度	2024年度
健康診断受診率	98.4%	98.5%
ストレスチェック受検率	97.0%	100%
在宅勤務制度利用率	61%	62%

Ⅲ. 人財、働き方改革

3. オフィス改革

働き方改革の一環として、オフィス移転や設備改善を通じて、社員が快適かつ生産的に働ける環境づくりを推進しています。

北九州本社をはじめ、大分オフィスの移転、東海オフィスの新設を行い、働く環境のさらなる充実を図っています。また、大阪オフィスおよび衣浦コークスセンターのリニューアル・修繕も実施しています。



北九州本社（2023年）



東海オフィス（2024年）



大分オフィス（2025年）

グループ会社においても、NC建材、NCTフロンティア、NCT四倉などのオフィス移転を実施しています。



NC建材（2023年）



NCT四倉（2025年）

さらに、2026年には東京本社の移転を予定しており、都内に分散していたグループ会社を含む4拠点を集約します。この集約により、組織全体の一体感と部門間のシナジーを高め、コミュニケーションや協働の促進につなげます。

また、社員がより自分らしい働き方を実現し、能力を最大限に発揮できる環境づくりを進めることで、持続可能な組織運営と成長に貢献していきます。



東京本社内観イメージ

IV. ダイバーシティ推進

個々の社員の成長を支え、多様な価値観や働き方を尊重することで、誰もが夢を追求し、人生を楽しめる会社を目指しています。

従業員の仕事と子育ての両立支援や、女性社員が能力を高めながら活躍できる環境整備を進めるほか、社内にはダイバーシティ推進チームを設置し、全社的な取り組みの促進を図っています。

こうした施策を通じて、生産性向上を実現する働き方改革へと深化させています。

女性活躍・次世代育成への取り組み

「女性活躍推進法」および「次世代育成支援対策推進法」に基づき、**2024年4月から2027年3月までの3年間を計画期間とする一般事業主行動計画を策定し、現在取り組みを進めています。**社員が夢を追求し、仕事を通じて成長し、健康で安心して働き続けられる環境の実現を目指し、以下の目標に取り組んでいます。

目標1：
課長級相当の女性管理職を現状の1名から3名にする。

課長級相当の女性管理職を現状の1名から3名に増やすことを目指し、管理職や社員を対象とした意識改革研修の実施、経営層との意見交換の機会づくりを進めています。

男女を問わず管理職にチャレンジできる風土と制度の整備に取り組んでいます。

目標2：
育児休業取得率を女性社員75%以上、男性社員10%以上にする。

女性社員の育児休業取得率75%以上、男性社員10%以上を目標とし、誰もが育児と仕事を両立できる職場づくりを進めています。育児休業者が発生した場合でも業務が円滑に継続できる体制整備や、柔軟な働き方の導入を検討・推進しています。

また、これらの取組を通じて、**2026年度中の「えるぼし認定」取得を目指しています。**

今後も、女性のキャリア形成支援や働きやすい職場環境の整備を継続的に進め、誰もが活躍できる企業づくりを実現します。

「えるぼし認定」とは、女性の職業生活における活躍を推進するために制定された「女性活躍推進法」に基づく認定制度です。

IV. ダイバーシティ推進

北九州イクボス同盟への加盟

社員一人ひとりが仕事と家庭を両立し、安心して働ける職場づくりを推進するため、「北九州イクボス同盟」に加盟しました。



北九州イクボス同盟

「イクボス」とは、職場で共に働く部下や同僚のワーク・ライフ・バランスを尊重し、自らも仕事と私生活の充実を図る上司を指します。当社では、この理念に賛同し、管理職の意識向上や職場環境整備を通じて、誰もが活躍できる組織風土の醸成を進めています。

新ケミカル商事のイクボス5か条

誰もが夢を追求し、仕事を通じて成長し、健康で安心して働き続けられる雇用環境の実現に向けて取り組むことをここに宣言します。

1.理解

仕事と私生活の調和を考慮し、育児・介護（社会貢献活動）などを両立できるよう応援します

2.時間捻出

社員全員で協力し、生産性を上げ無駄な仕事の削減にチャレンジします

3.多様性

性別など分け隔てなく、能力・適正を活かせる業務環境をつくります

4.組織浸透

有給休暇の取得や柔軟な働き方の促進に努めます

5.あるべき姿

仕事を通じて会社と社員が共に成長し、誰もが幸せになる会社を目指します

V. 社会に関する取り組み

1. 社会貢献活動

企業活動は、人々が同じベクトルを持って行う活動です。私たちは、地域の方々をはじめ関係する皆さまと常に良好な関係を築き、より良い未来を描くことを願いながら、自分たちにできることを考え、少しずつ着実に取り組みを続けています。

当社グループでは、企業活動を通じて社会や環境に配慮した取り組みを推進し、持続可能な未来づくりに貢献しています。各部門およびグループ会社が主体となり、地域清掃や文化・教育支援、国際的な寄付活動など、多様な社会貢献活動を展開しています。

社会とともに歩み、誰もが安心して暮らせる地域・社会の実現を目指しています。

環境への取り組み

海岸や駅周辺の清掃、構内美化、資源回収などを通じて、地域の環境保全と資源循環に取り組んでいます。社員一人ひとりの参加を通じて、身近な環境への意識を高め、持続可能な地域づくりに貢献しています。



北海道盲導犬協会の活動支援と構内清掃

地域・社会とのつながり

地域の文化や人とのつながりを大切にしながら、花や培養土の寄付、地域イベントへの協賛、児童養護施設の支援、北九州マラソンでのボランティア活動など、多岐にわたる社会貢献活動を行っています。

これらの取り組みを通じて、地域の皆さまと交流を深め、共に支え合いながら、誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指しています。



北九州マラソンのボランティア活動

グローバル・社会課題への貢献

古着deワクチン、ユニセフ募金、おにぎりアクション、エコキャップ活動などを通じて、国内外の社会課題や途上国支援に取り組んでいます。



古着deワクチンの寄付活動

V. 社会に関する取り組み

2. 地域とともに歩む（文化、スポーツ支援）

当社は地域社会の一員として、文化やスポーツなど多彩な分野で長年にわたり支援を続けています。地域の人々や団体とともに活動することで、地域の活力向上や豊かな暮らしづくりに貢献しています。

文化面では、北九州音楽協会やNSシンフォニーオーケストラをはじめ、地域に根ざした文化活動を支援しています。音楽を通じて心の豊かさを育み、地域の文化振興に貢献しています。



北九州音楽協会



NSシンフォニーオーケストラ

また、これまでにはシビックプライドの醸成をテーマに、北九州市内の小・中学校で「能楽出前授業」や一般市民向けの「能楽鑑賞会」を開催し、地域の伝統文化に親しむ機会を提供してきました。

2021年から2024年にかけて、延べ1,500人の児童・生徒が出前授業に参加し、伝統文化に触れる貴重な体験をしました。また、一般市民向けに開催した能楽鑑賞会にも約1,500人が来場し、多

くの方々に日本の伝統芸能の魅力を感じていただきました。



能楽出前授業



能楽鑑賞会

現在は活動を終えていますが、これまでに培った地域とのつながりを大切に、これからも文化の力で地域を支えていきます。

スポーツ面では、ギラヴァンツ北九州、ボルクバレット北九州、カノアラウレアーズ福岡、石田卓球クラブ、北九州Duckhillsなど、地域で活躍するチームやクラブを応援しています。スポーツを通じて、地域の元気と笑顔を広げています。



ギラヴァンツ北九州
(サッカーJ3)



カノアラウレアーズ福岡
(女子バレーボールV League)

【参考】能楽で地域活性化（管理本部）

**新ケミカル商事
北九州本社&
企画部**



能楽公演「和布刈」 2023年3月19日 ウェルとぼた

能楽で 地域活性化



この取り組みは
2023北九州SDGs
未来都市アワード
SDGs大賞を受賞しました

600年以上の歴史を持ち、ユネスコ
無形文化遺産の伝統芸能である
「能楽」。
そんな伝統ある能楽の中には
北九州市が舞台となる
「和布刈(めかり)」という
演目があります。
新ケミカル商事では、
地元演目の「和布刈」を通じ、
深い歴史・文化がある
「北九州市」の地方創生を行い、
地域課題である「人口減少」に
歯止めをかけることを目標として、
この活動に取り組んでいます。

取り組みスキーム



北九州市 北九州
商工会議所 有志企業・
団体 商店街等地元

文化庁
伝統芸能

「能楽」で地域活性化実行委員会
事務局長 新ケミカル商事 上田会長

小中学校で
能楽出前授業
生徒を集めて
3ヵ月稽古

能楽師等

能楽
お稽古場
設置

能楽鑑賞会
・子どもたち成果発表
・プロによる能楽「和布刈」

地域祭り等
イベントでの能楽上演

「能楽で地域活性化実行委員会」を立ち上げ、
地域の行政や団体の協力を得ながら活動を進めています。

活動内容① 「能楽を教育の現場に」

北九州市の小・中学校を対象とした能楽出前授業を実施し、2021年度より3年間の活動を経て、延べ15校、1000人余りの児童生徒が受講しました。

出前授業後、興味のある児童生徒を募り、「子ども能楽体験教室」と発表会を開催。

2024年3月の子ども発表会では、3年間の活動集大成として、子ども発表会で能装束と被り物を身に付け半能「和布刈」を披露しました。

※半能とは能の略式演目の一つ。一番の能の全体を演じないで、前場をほとんど省略し、後シテの登場する後場だけを演じるもの。



能楽出前授業



子ども能楽体験教室 発表会



子ども発表会で半能「和布刈」を披露

活動内容② 能楽公演「和布刈」・「清経」

地元演目の「和布刈」の存在を知ってもらうために、一般市民を対象に能楽公演「和布刈」を開催。また、地元ゆかりの演目「清経」も上演。



VI. ガバナンス、コンプライアンス

当社では、企業活動を適切に進めるため、法令遵守や企業倫理に関する体制整備を進めています。従業員向けの教育や相談体制の導入を通じ、コンプライアンス意識の向上と、健全な事業運営に努めています。

コンプライアンス宣言

新ケミカル商事は、関係法令・規則を遵守し、高い倫理観をもって社会的責任を果たしていくために、「コンプライアンス・ポリシー」を策定し、実行します。

商品、サービスだけでなく、コンプライアンスにおいても社会、お客様、そして従業員からの信頼に応えます。

コンプライアンス・ポリシー

社会的責任を果たし、社会・お客様・従業員からの信頼に応えるために、「コンプライアンス・ポリシー」を策定し、全社員がその実践に努めています。

下記7つの項目としています。

1. 法令・社会規範の遵守と体制の整備（倫理）
2. 公正取引
3. 人権・労働

4. 品質・安全性
5. 安全衛生
6. 環境
7. 情報の管理・保護

コンプライアンスに関する教育・啓発活動

受講希望者に対し、法令遵守や企業倫理に関する教育を定期的に実施しています。

	2023年度	2024年度
廃棄物処理法	35人	実施なし
高圧ガス保安法	4人	4人
毒物劇物取締法	実施なし	5人

また、管理職向けにはハラスメント防止研修を行い、職場における適正な判断と行動の定着を図っています。

さらに、コンプライアンス違反やハラスメント、メンタルヘルスなどに関する相談に対応するため、当社では外部の専門窓口を活用した内部通報制度を整備し、社員が安心して相談できる体制を構築しています。

Ⅶ. 外部からの評価

当社のサステナビリティへの取り組みは、社会的責任や環境配慮、地域貢献の面から多くの外部機関・企業より高い評価をいただいています。これらの認定・受賞は、社員一人ひとりの努力と継続的な改善の積み重ねによる成果であり、今後も信頼される企業として持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

認証・認定

ISCC plus認証

2025年2月、持続可能な調達体制や取引先との責任ある関係構築が評価され、国際基準に基づくサプライチェーン認証（ISCC PLUS）を取得しました。

環境に配慮した原料の利用や資源循環を意識したものづくりへの取り組みが認められたものです。



メセナ協議会認定

文化・芸術支援を通じた社会貢献活動が評価され、「メセナ活動認定企業」として2014年より登録されています。

主な取り組みとして、地域の芸術団体への支援や助成が認められており、具体的には北九州音楽協会やNSシンフォニー・オーケストラへの活動が含まれます。



表彰

2023北九州SDGs未来都市アワード

当社が北九州エリアで実施していた「能楽による地域活性化」の取り組みが、企業部門のSDGs大賞を受賞しました。

地元の伝統演目「和布刈（めかり）」を題材に、小中学校を対象とした能楽出前授業や、一般市民向けの能楽公演を実施することで、北九州市の歴史・文化への理解を深め、地域住民の誇り（シビックプライド）の醸成や地方創生に寄与する取り組みとして高く評価されました。



日経ニューオフィス賞（第38回）

2025年、北九州本社オフィスが「九州・沖縄ニューオフィス推進賞」を受賞しました。

駅前デパートの空き店舗を活用したオフィスは、課題解決のモデルケースとされ、効果的な照明計画やガラスを多用した見通しのよい空間が来訪者に強い印象を与えるとともに、業績向上や人材確保にも寄与しています。窓のない特殊な商業施設をオフィスに転用するにあたり、高品質な意匠や材料を積極的に取り入れ、先進的なオフィス空間を実現した点が高く評価されました。



VIII. 各種データ

			2023年度	2024年度	備考
社員数	名	単体	102	104	
		連結	289	300	
社員平均年齢	歳	単体	47.2	45.6	
		連結	46.5	45.8	
女性比率	%	単体	41.2	41.5	
		連結	30.8	32.7	
女性管理職比率	%	単体	2.1	2.3	
		連結	5.7	6.8	
外国人比率	%	単体	5.9	4.8	
		連結	6.2	6.0	
65才以上社員数	歳	単体	21	17	契約社員、業務委託契約者およびパート契約者を含む
		連結	60	52	
障害者雇用率	%	単体	3.0	3.4	
		連結	—	—	
育児休業取得率(男性)	%	単体	50	—	
		連結	67	20	
育児休業取得率(女性)	%	単体	100	100	
		連結	100	100	

			2023年度	2024年度	備考		
有給休暇取得日数	日	単体	14.2	13.8			
		連結	12.7	13.4			
在宅勤務制度利用率	%	単体	61	62	※新ケミカル商事、NCTマテリアル、NC建材、NCTアグリ		
		連結	55※	58.1※			
福利厚生制度(カフェテリアプラン)利用率	%	単体	74.8	68.1	※新ケミカル商事、NCTマテリアル、NC建材		
		連結	70.6※	68.2※			
エンゲージメントスコア(総合)		単体	63	64	68	68	
		連結	—	—	—	—	
定期健康診断受診率	%	単体	98.4	98.5			
		連結	99.4	99.4			
ストレスチェック受検率	%	単体	97.0	100.0	※新ケミカル商事、NC建材		
		連結	97.3※	97.4※			
階層別研修(受講者数)	名	連結	129	84	新ケミカル商事、NCT建材、NCTマテリアル、NCTフロンティア		
階層別研修(受講時間)	時間	連結	964.5	847	新ケミカル商事、NCT建材、NCTマテリアル、NCTフロンティア		
eラーニング受講率	%	連結	—	78.6	新ケミカル商事、NC建材		



Now Challenging Transformations

